



10・13「原発ゼロ＊統一行動」に越谷から30人参加

10月13日、東京で4万人近い参加の「原発ゼロ＊統一行動」が行われ、越谷からは約30人が「原発はいらない!」と、のぼり旗を持って参加しました。

昼の日比谷公会堂での集会は、早々と入場制限され、集会の様子は午後1時から場外スピーカーで流されました。

反原連のミサオ・レッドウルフさんから「決して再稼働させない行動への礎(いしずえ)となる日にしよう」との代表挨拶。

広島で被爆した医師の肥田舜太郎さんや作家の大江健三郎さんらの「生きている間に放射能におびえずに暮らせる国にし、子や孫に渡そう、いま頑張らないと日本人の将来は取り返しがつかなくなってしまう」との訴えは参加者の心に深く残りました。

2時からのデモは日比谷公園を出発。

霞が関の官庁街や東京電力本店前を通り国会前まで、プラカードやのぼり旗を手に「原発はいらない」「再稼働反対」「子供を守ろう」と叫びながら行われたが、デモはあまりにも巨大化し、越谷の隊列は2時間半も待たされました。

その間、4人の「越谷シスターズ」が『かんしょ踊り』を披露、他のデモ参加者から拍手、

『さよなら原発越谷三金デモ』に行ってみたい」との声も。

越谷の人たちはデモ出発が遅れたために、国会前集会には10名の代表参加となりました。

***「かんしょ」とは会津弁で「一心不乱、無我夢中になる様」を意味する。

『かんしょ踊り』は現在の会津磐梯山踊りの起源と言われている。***

飛山

— こしがや平和フォーラム2013 —

● 平和展

「第三の被爆 第五福竜丸の航海と水爆実験被害の広がり」

期間：11月26日(火)～12月1日(日) 午前9:30～午後5:00

会場：サンシティホール ポルティコホール(南越谷1-2876-1) 入場：無料

内容：1954年にアメリカが行ったビキニ環礁での水爆実験にて被災した「第五福竜丸

関係の展示や、広島平和記念式典に参加した中学生の感想文などを展示。

● 越谷平和フォーラム

日時：12月1日(日) 開場午後1:00 開演 午後1:30

会場：サンシティホール 小ホール(南越谷1-2876-1)

入場：無料

内容：・講演 大石又七さん(元第五福竜丸乗組員)

・第五福竜丸関係の映像の上映・広島平和記念式典に参加した中学生の感想発表

◀ 主催：越谷市 協力：都立第五福竜丸展示館 ▶

問合せ：越谷市役所 総務監理課 TEL 048-963-9134



— 今年最後の大集会 — 12月22日(日) 日比谷野外音楽堂と霞が関周辺で!!

詳細が決まり次第「さよなら原発 in 越谷」ホームページで発信!!